

**栗林商船が自動運転トラックの実装を目指す T2 へ出資
業界初、海上輸送と自動運転トラックを組み合わせた
新たな物流ネットワークの構築へ**

～物流業界が抱える人手不足などの社会課題の解決に向け、
海上輸送と自動運転トラックを組み合わせた新たな物流モデルの構築を目指す～

栗林商船株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：栗林宏吉、以下「当社」）は、このほど、レベル 4 自動運転トラックによる幹線輸送サービスの実現を目指す株式会社 T2（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：熊部雅友、以下「T2」）へ出資いたしました。

本出資は、RORO 船による海上輸送と自動運転トラックを組み合わせた物流ネットワークの構築を目指す取り組みとして業界初※となります。

※2026 年 7 月 10 日時点、当社調べ。RORO 船による海上輸送とレベル 4 自動運転トラックを組み合わせた物流ネットワークの構築を目的とした出資・連携として。



本出資を通じて、当社は海上輸送と自動運転トラックを組み合わせた新たな物流ネットワークの構築を目指し、物流業界が抱える人手不足などの社会課題の解決や、持続可能で強靱な物流インフラの実現に取り組んでまいります。

T2 は、レベル 4 自動運転トラックによる幹線輸送サービスの社会実装を目指す物流スタートアップ企業です。レベル 4 に向けて、自社開発の自動運転技術を活用し、レベル 2 自動運転トラックを用いた実証走行や商用運行を進めています。2026 年 3 月には、関東-関西間約 500km の高速道路本線において、ドライバーによる一時的なハンドル操作を行うことなく走行を完了するなど、社会実装に向けた取り組みを着実に進めています。

【出資の背景】

日本の物流業界では、トラックドライバー不足や高齢化、労働時間規制への対応など、大きな構造変化が進んでいます。こうした中、自動運転技術は将来の物流を支える重要なテクノロジーとして期待されています。

当社は RORO 船による海上輸送を軸に、陸上輸送と組み合わせた海陸一貫輸送を展開してきました。今回の出資を通じて、T2 とともに海上輸送と自動運転トラックを組み合わせた新たな物流モデルの構築を進めるとともに、物流のさらなる効率化と持続可能な物流サービスの実現を目指してまいります。

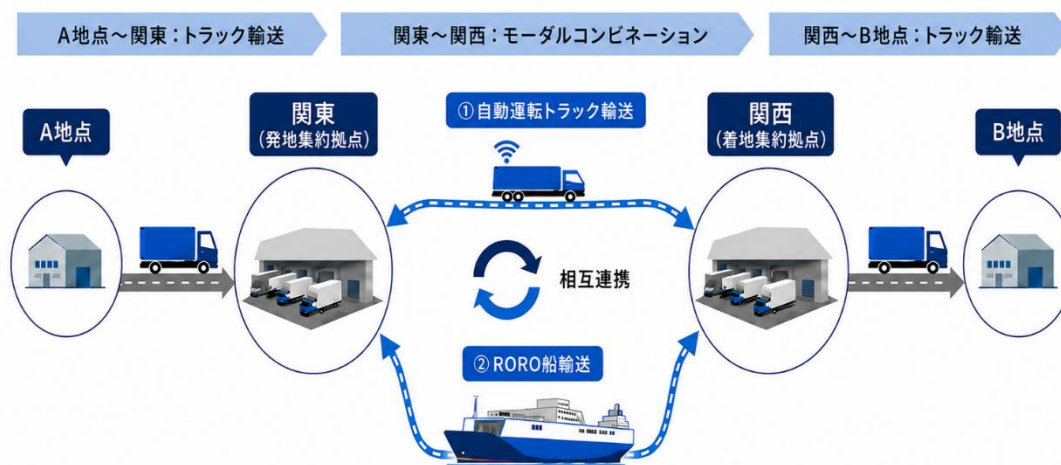
【海上輸送と自動運転トラックを組み合わせた次世代物流への取り組み】

当社は、RO-RO 船による大量輸送と T2 が開発を進める自動運転トラックによる幹線輸送を組み合わせることで、物流の選択肢の拡大、BCP 対応力の向上、安定した輸送体制の確保など、荷主企業への新たな価値の提供を目指してまいります。

また、当社グループが保有・運用するトレーラーや、海陸一貫輸送で培ってきたノウハウを生かし、自動運転トラックとの連携方法やトレーラーの運用、港湾周辺における省人化・効率化など、新たな物流ネットワークの構築に向けた取り組みを進めてまいります。

【業界初、海上輸送と自動運転トラックを組み合わせた新たな物流ネットワークの構築】

トラックとRO-RO 船・自動運転トラックを組み合わせた効率的な幹線輸送ネットワーク



当社は、北海道、仙台、東京、清水、名古屋、大阪を結ぶ内航定期航路を展開し、全国の物流を支える海上輸送ネットワークを構築しています。

今回の取り組みでは、この海上輸送ネットワークと T2 が開発を進める自動運転トラックを組み合わせることで、従来の輸送手段の枠を超えた新たな物流ネットワークの構築を目指してまいります。



栗林商船株式会社：専務取締役 栗林広行

「物流を取り巻く環境が大きく変化する中で、自動運転技術は将来の輸送力確保や物流インフラの維持に向けた重要なテーマの一つです。当社グループは、これまで海上輸送を軸に、港湾荷役、トレーラー輸送、陸上輸送を組み合わせた海陸一貫輸送を展開してまいりました。今回の T2 様への出資を通じて、海上輸送と自動運転トラックを組み合わせた新たな物流ネットワークの可能性を検討し、持続可能で強靱な物流サービスの構築に取り組んでまいります。」



株式会社 T2：代表取締役 CEO 熊部雅友

「この度は、栗林商船様より新たにご出資をいただき、心より感謝申し上げます。レベル 4 自動運転トラックと RORO 船を活用したモーダルコンビネーションは、BCP 対応等の観点で、安定した輸送体制の構築に重要であり、確かな歴史に裏付けられた、海陸一貫輸送の実績を有する栗林商船様にご出資いただけたことを大変心強く感じております。今後も、当社が掲げるビジョン「日本の物流を共に支える」に共感いただいたパートナーの方々との連携のもとに、レベル 4 の実現に向けて引き続き全力で取り組んでまいります。」

【会社概要】

社名：栗林商船株式会社

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号 新大手町ビル 3 階

代表取締役：栗林宏吉

事業内容：北海道、仙台、東京および清水、名古屋、大阪に至る内航定期船事業を中心に、港湾荷役から内陸輸送までの海陸一貫輸送サービスを提供しています。1894 年の創業以来、培ってきた輸送ネットワークと物流ノウハウを強みに、地域経済や産業活動を支える物流インフラとして、多様な輸送ニーズに応えてきました。変化する社会環境や物流課題に対応しながら、既存事業の競争力強化と新たな価値創造に取り組み、持続的な成長と企業価値の向上を目指しています。

URL：<https://www.kuribayashishosen.com/>

社名：株式会社 T2

本社所在地：東京都千代田区内幸町 2-2-3 日比谷国際ビル 1 階

代表取締役 CEO：熊部雅友

設立：2022 年 8 月

事業内容：自動運転システムの開発、レベル 4 自動運転トラックによる幹線輸送サービス事業、幹線輸送に付随した関連サービス事業、その他関連サービス事業

URL：<https://www.t2.auto/>

<本プレスリリース、取材などに関するお問い合わせ>

栗林商船株式会社 経営企画部 塩田

TEL：03-5203-7985 E-mail：n.shiota@kuribayashi.co.jp